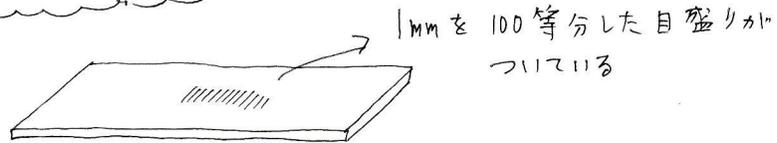


# マイクロメータの使い方

光学顕微鏡で、接眼マイクロメータと、対物マイクロメータを用いて細胞の大きさを測定することができる。

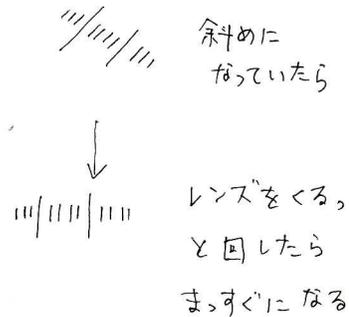
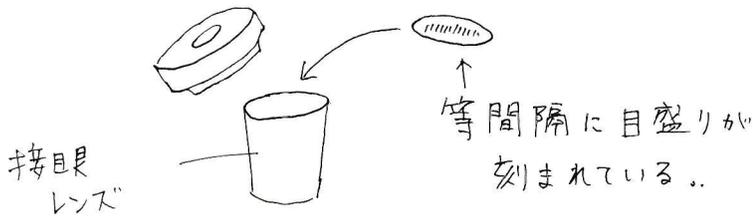
## 対物マイクロメータ



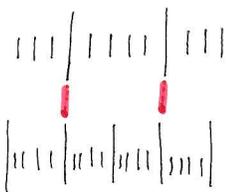
(ステージ)に置いて使う。1目盛りは10μmのものが多い。

## 接眼マイクロメータ

(接眼レンズ)内に入れて使う。



## 使い方



- ① 接眼マイクロメータと、対物マイクロメータが、(2)の所で合うように調節する。
- ② 接眼マイクロメータの1目盛りの長さを計算する。
- ③ 観察物の大きさを計算する。